

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【公表番号】特表2010-502071(P2010-502071A)  
 【公表日】平成22年1月21日(2010.1.21)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-003  
 【出願番号】特願2009-525091(P2009-525091)  
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

H 0 4 N 7/16 (2006.01)

H 0 4 N 7/10 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/56 2 6 0 Z

H 0 4 N 7/16 A

H 0 4 N 7/10

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月17日(2010.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一方が通信ネットワークに接続され、他方が少なくとも一つの受信器/デコーダに接続される通信装置であって、前記受信器/デコーダからの要求の受信に応答して、前記通信ネットワークの利用可能なバンド幅に基づき、以下の異なる可能性について選択するための手段：

- ・前記要求を変更せずに通信ネットワークに伝送すること；または、
  - ・より低い品質のストリームを求めるために要求を変更すること；または、
  - ・前記要求をネットワークに伝送することを拒否し、かつ受信器/デコーダに予め設定されたマルチメディア・ファイルを送ること、
- を有する通信装置。

【請求項2】

すべてのマルチキャストアドレス、および少なくとも一つの対応するストリームの特徴、例えばプログラム名、使用するコーデックまたは使用するバンド幅、を含んでいるサービス・プランを操作するための手段、

を有する請求項1記載の通信装置。

【請求項3】

前記要求は、確認されたIGMP要求によって確立し、当該通信装置に接続している受信器/デコーダの各々に受信されているストリームの表を操作するための手段、

を有する請求項1または2記載の通信装置。

【請求項4】

前記サービス・プランおよび前記ストリームの表から、通信ネットワークに使用されているバンド幅を計算するための手段および、新しいIGMP要求の新しいオンデマンドのストリームの受信のために必要とされる、通信ネットワークのバンド幅を計算するための手段、

を有する請求項2または3に記載の通信装置。

**【請求項 5】**

A D S L (非同期デジタル加入者回線)と互換性を持つ、請求項 1、2、3 または 4 のいずれか 1 項記載の通信装置。

**【請求項 6】**

コンフィギュレーション表に URL (Uniform Resource Locator) を有し、かつ前記 URL から前記予め設定されたマルチメディア・ファイルを読み出すための手段、および前記マルチメディア・ファイルを前記受信器/デコーダにマルチキャスト・ストリームの状態で、およびループの状態で送信するための手段、

を有する請求項 1 ないし 5 のいずれか 1 項記載の通信装置。

**【請求項 7】**

一方が通信ネットワークに接続され、他方が少なくとも一つの受信器/デコーダに接続される通信装置を使用した通信方法であって、前記受信器/デコーダからの要求の受信に応答して、前記通信ネットワークの利用可能なバンド幅に基づき、以下の異なる可能性について選択するステップ：

- ・前記要求を変更せずに通信ネットワークに伝送すること；または、
  - ・より低い品質のストリームを求めるために要求を変更すること；または、
  - ・前記要求をネットワークに伝送することを拒否し、かつ受信器/デコーダに予め設定されたマルチメディア・ファイルを送ること、
- を有する通信方法。

**【請求項 8】**

すべてのマルチキャストアドレス、および少なくとも一つの対応するストリームの特徴、例えばプログラム名、使用するコーデックまたは使用するバンド幅、を含んでいるサービス・プランを操作するステップ、

を有する請求項 7 記載の通信方法。

**【請求項 9】**

前記要求は、確認された I G M P 要求によって確立し、該通信装置に接続している受信器/デコーダの各々に受信されているストリームの表を操作するステップ、

を有する請求項 7 または 8 記載の通信方法。

**【請求項 10】**

前記サービス・プランおよび前記ストリームの表から、通信ネットワークに使用されているバンド幅を計算するステップおよび、新しい I G M P 要求の新しいオンデマンドのストリームの受信のために必要とされる、通信ネットワークのバンド幅を計算するステップ、

を有する請求項 8 または 9 に記載の通信方法。

**【請求項 11】**

コンフィギュレーション表に URL (Uniform Resource Locator) を有し、かつ前記 URL から前記予め設定されたマルチメディア・ファイルを読み出すためのステップ、および前記マルチメディア・ファイルを前記受信器/デコーダにマルチキャスト・ストリームの状態で、およびループの状態で送信するステップ、

を有する請求項 7 ないし 10 のいずれか 1 項記載の通信方法。